

2026年度（2027年3月期） 第1四半期決算説明会

シチズン時計株式会社
2026年8月14日



第1四半期（4-6月）業績概要	連結業績概要 5
	セグメント別業績概要 6
	時計事業 7
	工作機械事業 12
	デバイス事業 14
上期及び通期業績予想	連結業績予想 16
	セグメント別業績予想 17

広報IR担当の小林です。

2026年度第1四半期の業績の概要を説明いたします。

2026年度第1四半期 業績概要

【4-6月】増収増益

- 時計事業 完成品販売、ムーブメント販売共に想定を上回り好調に推移
北米の完成品の売上高増加とムーブメントの売上高増加などにより、大幅増益
- 工作機械事業 受注回復と半導体関連の需要増を背景に、大幅増収
海外市場の売上高の増加などにより、大幅増益

2026年度通期業績予想・配当予想

■ 上期及び通期業績予想を上方修正

	前回予想	今回予想	増減率
・ 売上高	3,620	3,950	+9.1%
・ 営業利益	345	405	+17.4%
・ 経常利益	375	435	+16.0%
・ 親会社株主に帰属する ・ 当期純利益	275	320	+16.4%

※ 第2四半期以降の想定為替レート

1USD 150円 ⇒ 155円
1EUR 175円 ⇒ 180円

- 年間配当金を53円に増配（前回予想から3円増配） <参考> 中間26円50銭/期末26円50銭

3

こちらが今回の決算発表のポイントとなります。

第1四半期の連結業績は増収増益となりました。

通期業績予想につきましては、第1四半期累計の業績の上振れや想定為替レートの変更などを反映し、上方修正いたします。

また、年間配当予想を前回予想から3円増配し、53円といたします。

2026年度第1四半期（4－6月期）業績概要



それでは、まず、第1四半期の連結業績についてご説明いたします。

第1四半期（4-6月）増収増益

(単位：億円)	2025年度	2026年度	前年同期比	
	1Q(4-6月)実績	1Q(4-6月)実績	増減額	増減率
売上高	752	981	+228	+30.3%
営業利益	46	99	+52	+110.9%
営業利益率	6.2%	10.1%	-	-
経常利益	61	117	+56	+90.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	91	89	▲2	▲2.9%
為替レート	¥146/USD ¥163/EUR	¥160/USD ¥185/EUR		

5

売上高は、時計、工作機械、デバイスの3事業すべてが好調に推移し、981億円、前年比30.3%の増収となりました。

営業利益は、主に時計事業と工作機械事業の売上高の増加により、99億円、前年比110.9%の大幅増益となりました。営業利益率は10.1%となりました。

経常利益は、為替差益の増加や持分法による投資利益の増加などにより、117億円、前年比90.8%増となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の減少により、前年比2.9%減の89億円となりました。

2026年度第1四半期（4-6月）セグメント別業績概要

CITIZEN

（単位：億円 / %：営業利益率）

	2025年度		2026年度		前年同期比	セグメント	業績
	1Q(4-6月)実績		1Q(4-6月)実績				
売上高					増減額	増減率	
■ 時計事業	415		548		+133	+32.1%	【増収増益】
■ 工作機械事業	189		256		+66	+35.0%	【増収増益】
■ デバイス事業	147		176		+28	+19.5%	【増収増益】
合計	752		981		+228	+30.3%	
営業利益							
■ 時計事業	44 (10.6%)		71 (13.0%)		+27	+62.1%	
■ 工作機械事業	15 (8.0%)		32 (12.5%)		+17	+112.5%	
■ デバイス事業	4 (2.7%)		13 (7.7%)		+9	+235.9%	
消去又は全社	▲16		▲17		▲1	-	
合計	46 (6.2%)		99 (10.1%)		+52	+110.9%	

6

事業セグメント別の業績です。

時計事業は、完成品販売、ムーブメント販売共に好調に推移し、売上高は548億円、前年比32.1%の増収、営業利益は71億円、前年比62.1%の増益、営業利益率は13%となりました。

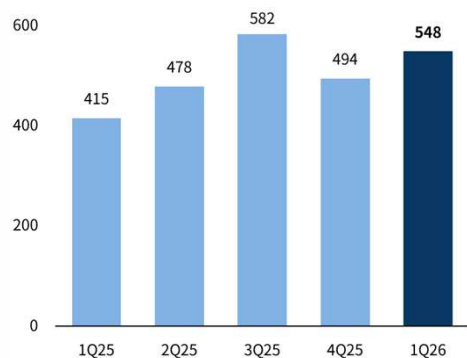
工作機械事業は、国内と海外市場がそれぞれ増収となり、売上高256億円、前年比35%の増収、営業利益は32億円、前年比112.5%の大幅増益となりました。

デバイス事業は、フォトプリンターなどが好調に推移し、増収増益となりました。

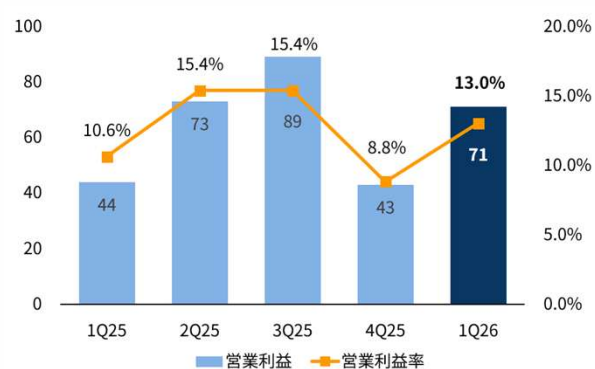
第1四半期（4－6月） 増収増益

- 完成品(シチズン) 国内市場は、内需が好調に推移し、増収
海外市場は、北米の販売伸長に加え、欧州とアジアの販売も好調に推移し、大幅増収
- 完成品(ブローバ) 主力の北米で、百貨店とトラベル流通の販売が牽引、自社ECの販売も伸長し、大幅増収
- ムーブメント 機械式ムーブメントを中心に好調に推移し、大幅増収

売上高 (億円)



営業利益 (億円)・営業利益率



7

それでは、時計事業の概況をご説明いたします。

完成品販売のうち、「シチズン」ブランドにつきまして、国内市場は、内需が好調に推移し、増収となりました。

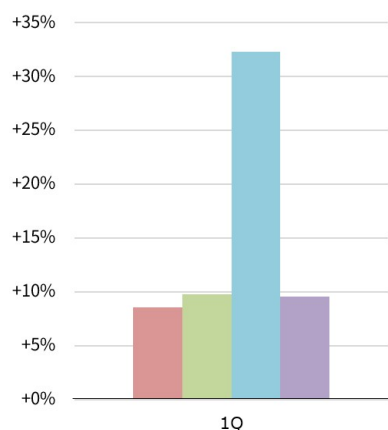
海外市場は、北米の販売の力強い伸びに加え、欧州とアジアの販売も好調に推移し、増収となりました。

「ブローバ」ブランドは、主力の北米において、百貨店とトラベル流通の販売が牽引したほか、自社ECの販売も伸長し、増収となりました。

ムーブメントは、機械式ムーブメントを中心に好調に推移し、増収となりました。

前年同期比増減率 (現地通貨ベース)

■ 国内 ■ アジア(中国含む) ■ 北米 ■ 欧州



※ 北米のみ「シチズン」ブランドと「ブローバ」ブランドを合算した増減率
 その他の地域はシチズンブランドのみの増減率

地域別販売状況 (4-6月)

地域	前年同期比	詳細
国内	【増収】	主力の『アテッサ』の販売が堅調に推移したほか、プレミアムブランドの『ザ・シチズン』の販売が牽引。
アジア(中国含む)	【増収】	タイやインドにおいて、機械式時計を中心に販売が好調に推移。台湾や香港の販売も堅調を維持。
北米	【増収】	「シチズン」「ブローバ」ブランド共に百貨店流通の販売が好調。自社ECの販売が大きく伸び、『アテッサ』の高価格帯モデルなどが好調。
欧州	【増収】	機械式時計が製品ラインナップ拡充などに伴い販売好調。『プロマスター』などの販売も伸長。

8

こちらは、現地通貨ベースの地域別売上高の伸び率です。

赤色の国内は、主力の『アテッサ』の販売が堅調に推移したほか、プレミアムブランドの『ザ・シチズン』の販売が牽引し、増収となりました。

緑色のアジアは、タイやインドにおいて、機械式時計を中心に販売が好調に推移したほか、台湾や香港の販売も堅調を維持し、増収となりました。

青色の北米は、「シチズン」、「ブローバ」ブランド共に百貨店流通の販売が好調に推移したほか、自社ECの販売が大きく伸び、大幅な増収となりました。

紫色の欧州は、製品ラインナップの拡充などに伴い機械式時計の販売が好調に推移したことに加え、『プロマスター』などの販売も伸長し、増収となりました。

光発電エコ・ドライブ誕生50周年 “Powered By Any Light” キャンペーン

- 主力の北米市場にて、エコ・ドライブ50周年を記念したキャンペーンを展開
- “Any Light” で動く技術革新を魅力的な物語で表現し、Z世代とミレニアル世代のユーザーへと訴求

Eco-Drive 50動画 [Powered by Any Light | 50 Years of Eco-Drive Innovation](#)

9

続きまして、時計事業のトピックスです。

当社は、1976年に世界で初めてアナログ式光発電の腕時計を発売して今年で50周年を迎えました。

この特別な節目に、主力の北米にて、エコ・ドライブ誕生50周年を記念した“Powered By Any Light” キャンペーンを展開しました。

Z世代とミレニアル世代などの若年層のユーザーに向け、“Any Light” あらゆる光で動く、エコ・ドライブの革新的な技術を魅力的な物語で表現して伝えています。

Youtubeにて、動画を公開しておりますので、ぜひご覧ください。

『ザ・シチズン』エコ・ドライブ誕生50周年モデルを発売

- 深く落ち着いた緑色「千歳緑」に染め上げた土佐和紙を文字板に採用
- 年差±5秒の高精度エコ・ドライブムーブメントを搭載し、ケースとバンドには軽量で耐傷性に優れたスーパーチタニウム™を採用



発売日 : 2026年5月28日
価格 : 希望小売価格 462,000円(税込)
限定数量 : 世界限定650本

10

続いて、『ザ・シチズン』です。

エコ・ドライブ50周年を記念して、『ザ・シチズン』からエコ・ドライブ50周年限定モデルを発売いたしました。

こちらの限定モデルでは、四季を通して緑を保つ、松の葉から連想される不変の象徴「千歳緑（ちとせみどり）」に染め上げた、土佐和紙を文字板に採用しております。

すでに当社からの出荷ベースでは、国内分数量は完売となっております。

2027年度中のグローバル展開を見据え、引き続き、シチズンの最高峰ブランドの世界観を醸成してまいります。

『シチズン エル』 ジュエリーライクな新作を発売、グローバルレディース市場の取り組みを強化

- 自然の輝きをまとって、ひとつ上の自分になれる、ジュエリーライクウォッチ、『シチズン エル』
- 特長的な雫のシェイプで雨の美しさとその優雅さを表現したコレクションを発売

CITIZEN *L*



発売日：2026年4月9日
モデル：4モデル
価格：希望小売価格 53,900円～61,600円(税込)

11

最後に、グローバルサブブランドの1つとして展開強化を進めております『シチズン エル』です。

「自然の輝きをまとって、ひとつ上の自分になれる、ジュエリーライクウォッチ」ブランド『シチズン エル』から、特徴的な雫のシェイプで雨の美しさとその優雅さを表現した、ジュエリーライクなコレクションを発売いたしました。

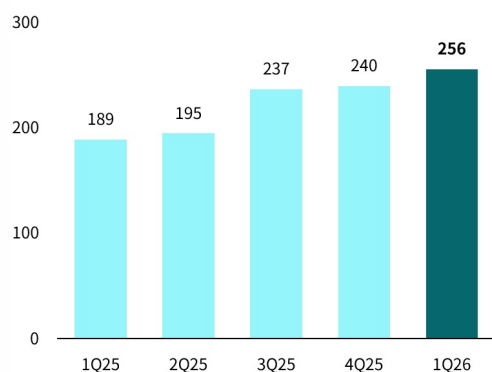
『シチズン エル』は前年度に、国内、北米、欧州、アジアでのグローバル展開が順調に進み、売上が大きく伸びており、今年度もその勢いが継続しております。

成長余地のあるレディース市場において、引き続き、サブブランドを活用したブランド提供価値向上に取り組んでまいります。

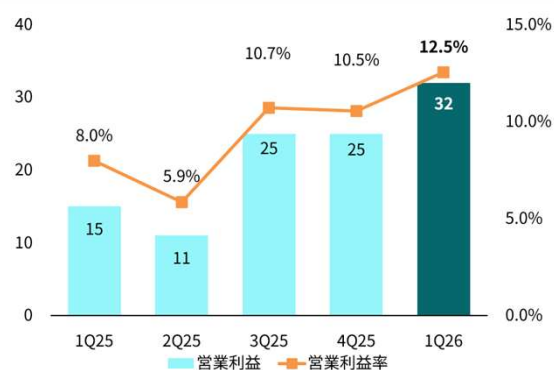
第1四半期（4-6月） 増収増益

- 国内市場 AI・半導体関連の販売増に加え、その他業種においても回復傾向が見られ、増収
- 海外市場 海外市場全体で増収。米州はAI・半導体関連と医療関連の販売が堅調に推移
欧州は時計関連や航空機関連などの販売が回復基調
アジアは中国においてAI・半導体関連の販売が大幅伸長

売上高 (億円)



営業利益 (億円)・営業利益率



12

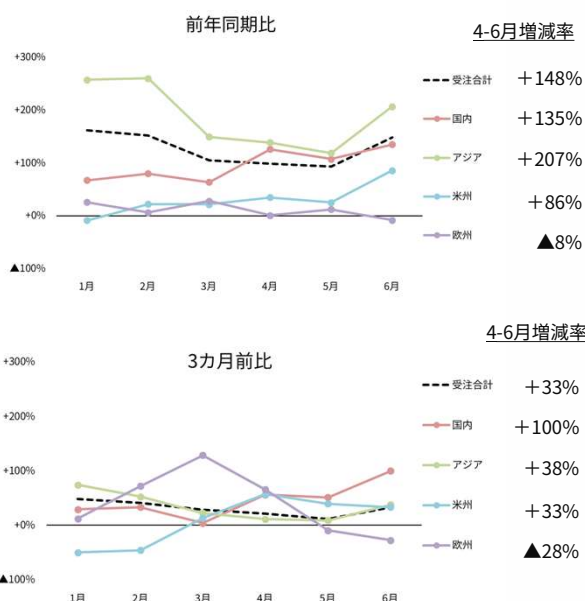
次に工作機械事業です。

国内は、AI・半導体関連の販売増に加え、その他業種においても回復傾向が見られ、増収となりました。

海外につきましては、米州は、AI・半導体関連と医療関連の販売が堅調に推移しました。欧州は時計関連や航空機関連などの販売が回復基調となったほか、アジアは中国においてAI・半導体関連が大きく販売を伸ばし、海外市場全体で、増収となりました。

営業利益につきましては、増収による押し上げにより、増益となっております。

受注台数（3 カ月移動平均）増減率の推移



地域別受注状況（4 - 6 月）

地域	詳細
国内	AI・半導体関連の需要増に加えて、その他業種においても回復がみられ受注増。
アジア (中国含む)	中国向けのAI・半導体関連の受注が続伸。その他アジアにおいても同需要が増加傾向。
米州	医療関連の受注が堅調に推移。AI・半導体関連の受注拡大に加え、航空機関連の受注も増加。
欧州	主力の自動車関連の需要は軟調も時計関連や航空機関連の受注が回復基調。

13

こちらは、地域別の受注状況です。折れ線グラフは、受注台数の3 カ月移動平均の前年同期比と3 カ月前比の増減率の推移です。

地域別にみますと、

国内は、AI・半導体関連の需要増に加え、その他業種においても回復がみられ、受注が増加しました。

アジアでは、中国向けのAI・半導体関連の旺盛な需要が継続しているほか、その他アジアにおいても同様に増加傾向となりました。

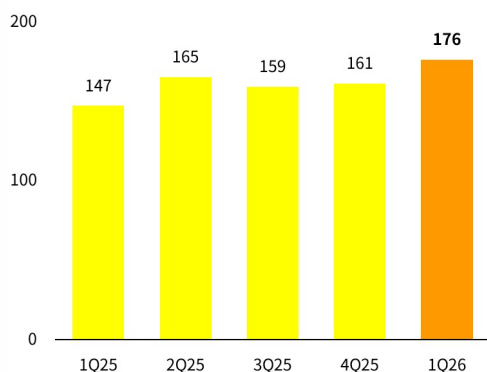
米州は、医療関連の受注が堅調に推移しているほか、AI・半導体関連の受注拡大に加え、航空機関連の受注も増加しました。

欧州は、主力の自動車関連の需要が軟調な一方、時計関連や航空機関連の受注が回復基調となりました。

第1四半期（4-6月） 増収増益

- 自動車部品 市場の回復が力強さを欠き、前年並み
- 小型モーター 市況が緩やかに復調したほか、医療関連などの販売が堅調に推移し、増収
- セラミックス 光通信向けなどのサブマウント製品などの販売が好調に推移し、増収
- プリンター フォトプリンターが安定した需要を背景に販売好調が継続し、増収

売上高 (億円)



営業利益 (億円)・営業利益率



14

最後に、デバイス事業です。

自動車部品は、市場の回復が力強さを欠き、前年並みとなりました。

小型モーターは、市況が緩やかに復調したほか、医療関連などの販売が堅調に推移し、増収となりました。

セラミックスは、光通信向けなどのサブマウント製品などの販売が好調に推移し、増収となりました。

プリンターは、フォトプリンターが安定した需要を背景に販売好調が継続し、増収となりました。

2026年度上期及び通期業績予想



最後に、2026年度業績予想についてご説明いたします。

2026年度 上期及び通期業績予想

(単位：億円)	2026年度 5/13予想		2026年度 8/14予想		増減額		増減率	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	1,755	3,620	1,960	3,950	+205	+330	+11.7%	+9.1%
営業利益	165	345	205	405	+40	+60	+24.2%	+17.4%
営業利益率	9.4%	9.5%	10.5%	10.3%	-	-	-	-
経常利益	175	375	225	435	+50	+60	+28.6%	+16.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	130	275	170	320	+40	+45	+30.8%	+16.4%
為替レート	¥150/USD ¥175/EUR	¥150/USD ¥175/EUR	¥157/USD ¥183/EUR	¥156/USD ¥181/EUR				

※為替影響額 (1円円安の年間影響額)

	USD	EUR
売上高	+8.0億円	+2.7億円
営業利益	+2.3億円	+1.5億円

16

通期の連結業績予想でございますが、第1四半期累計の業績の上振れや想定為替レートの変更などを反映し、

売上高は、330億円増の3,950億円、営業利益は60億円増の405億円、経常利益は60億円増の435億円、親会社株主に帰属する当期純利益は、45億円増の320億円と、それぞれ上方修正しております。

第2四半期以降の予想為替レートは、USドル155円、ユーロ180円としています。

なお、前年度に発生しました米国による追加関税の還付金につきましては、返還時期と金額が確定しておりませんので、今回の業績予想には折り込んでおりません。

2026年度 通期連結業績予想 セグメント別業績推移

CITIZEN

(単位：億円 / %：営業利益率)

売上高	2026年度 5/13予想		2026年度 8/14予想		増減額		増減率	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期	上期	通期
時計事業	940	2,010	1,090	2,230	+150	+220	+16.0%	+10.9%
工作機械事業	475	950	515	1,040	+40	+90	+8.4%	+9.5%
デバイス事業	340	660	355	680	+15	+20	+4.4%	+3.0%
合計	1,755	3,620	1,960	3,950	+205	+330	+11.7%	+9.1%
営業利益								
時計事業	118 (12.6%)	255 (12.7%)	145 (13.3%)	290 (13.0%)	+27	+35	+22.9%	+13.7%
工作機械事業	57 (12.0%)	115 (12.1%)	65 (12.6%)	135 (13.0%)	+8	+20	+14.0%	+17.4%
デバイス事業	22 (6.5%)	40 (6.1%)	27 (7.6%)	45 (6.6%)	+5	+5	+22.7%	+12.5%
消去又は全社	▲32	▲65	▲32	▲65	+0	+0	-	-
合計	165 (9.4%)	345 (9.5%)	205 (10.5%)	405 (10.3%)	+40	+60	+24.2%	+17.4%

17

事業セグメント別では、全セグメントにおいて、売上高と営業利益を上方修正いたします。

時計事業では、北米市場を中心に好調な販売が継続する見込みであるほか、ムーブメント販売も好調に推移すると見込まれます。

工作機械事業は、半導体関連の需要増に加え、設備投資需要が回復傾向にあり、良好な受注環境が続く見通しです。

デバイス事業におきましても、フォトプリンターをはじめとする主力製品の販売が堅調に推移すると見ております。

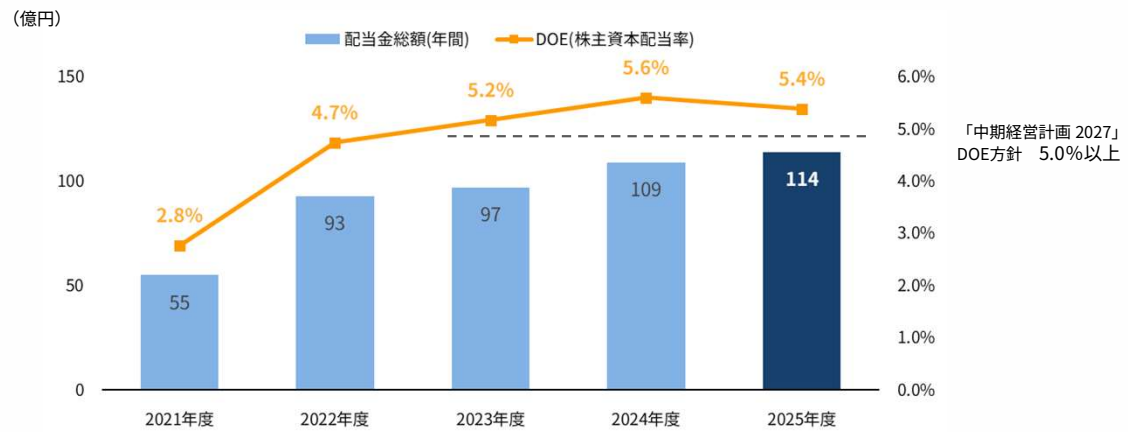
Appendix



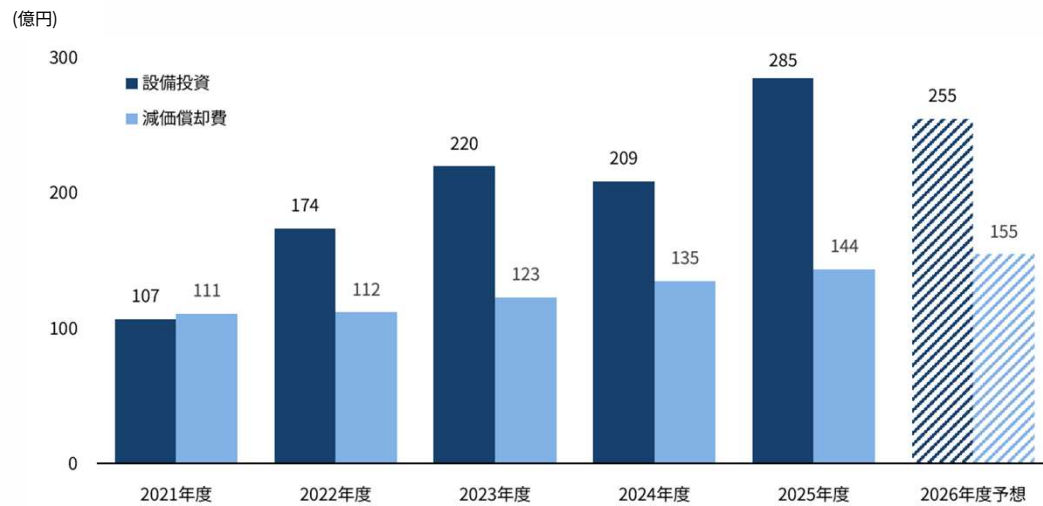
株主還元方針（2025-2027年度）

- DOE（株主資本配当率）※5.0%以上を目安
- これまでの配当実績を考慮し、より安定的かつ継続的な配当を重視
- 自己株式の取得は、業績、資本構成、投資計画、株価を含む市場環境等を考慮し、状況に応じて機動的に判断

※DOE = “配当金総額” / “株主資本(期首残高と期末残高の平均値)”



- 「中期経営計画 2027」に基づき時計事業の成長合理化投資に注力する方針
- 投資配分イメージ コア事業である時計事業と工作機械事業が7割以上となる予定



完成品

BULOVA



CITIZEN



FREDERIQUE CONSTANT
GENEVE



ブランド価値向上による
事業成長と収益力強化

ムーブメント



MIYOTA



MLP

Manufacture
LA Joux-Perret



Cincom

主軸台移動形CNC自動旋盤



小径長尺精密部品

中径長尺精密部品

Miyano

主軸台固定形CNC自動旋盤



電子・精密

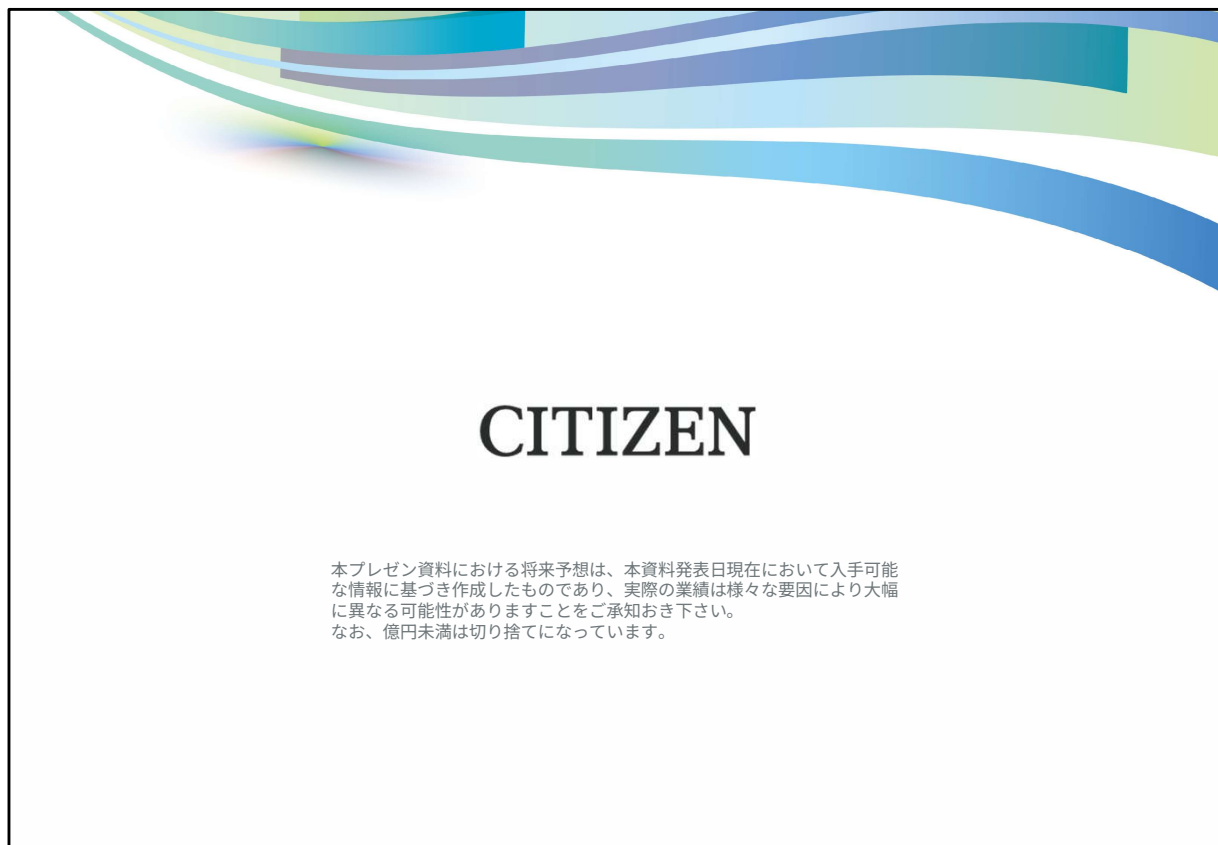


医療



自動車





以上となります。